

主な業務の執行状況

	件名	執行状況・経緯	内容
1	日本原燃への使用済燃料再処理役務等の委託に関わる事項	<p>① 契約履行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月10日 六ヶ所再処理施設及びMOX燃料加工施設の暫定の操業計画を受領 <p>② しゅん工に向けた審査対応等に係る取組み確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月3日 再処理施設等の今後の審査対応の見通し等について日本原燃から聴取 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本原燃から、六ヶ所再処理施設及びMOX燃料加工施設の暫定の操業計画（再処理可能量、MOX燃料加工可能量）を受領。 <ul style="list-style-type: none"> ・日本原燃から、以下の取組み等について確認し、しゅん工に向けた許認可への対応や工事の計画的な実施に加え、技術力の向上等、安全・安定操業に向けた取組みについても計画的に進めていくよう促した。 <ul style="list-style-type: none"> - 1月31日、2月28日の審査会合にて、設計及び工事の計画の認可申請に関し、冷却塔の飛来物防護ネット架構の耐震評価、MOX燃料加工建屋及びMOXの重大事故等対処の耐震評価を説明。 - 2月4日の審査会合にて、事業変更許可申請（震源を特定せず策定する地震動への対応）に関し、策定した地震波及び許可後の新知見（日本海溝及び千島海溝沿いの巨大地震モデル（2020年内閣府）、津波影響（2021年青森県）、断層等）による影響を説明。 ・機構としては、原子力規制委員会への対応状況を注視していくとともに、都度、しゅん工に向けたスケジュールや取組みを工程管理の一環として確認していく。